

お互いさまと思える茨木に!
生活者の視点を政治に!



あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460 (留守時はメッセージをお願いいたします。)
Email: contact@hiroko-abiko.jp
茨木市穂積台
https://hiroko-abiko.jp

web

LINE facebook twitter

ダムパークいばきたフェスティバルを開催!(10月26日)

イベント詳細はこちらのQRを読み込んでご覧ください

公式HP Instagram

https://x.gd/0s63q @dampark_ibakita_official @dampark_ibakita

令和6年4月に一部オープンした「ダムパークいばきた」で初のフェスティバルを開催します。このフェスティバルは「ダムパークいばきた」を拠点として活動している「ダムパークいばきたコミュニティ」が中心となって、フェスティバルの企画から運営、プログラムまで実施します。茨木市の資源を活かしたプログラムや、地元特産の野菜の販売など子どもから大人まで様々な人が楽しめる内容になっています。

開催日: 2024年10月26日(土)10:00~16:00
※荒天時は11/2(土)に順延
場所: ダムパークいばきた
入場料: 100円

毎週火曜日・木曜日JR茨木駅西口下、水曜日南茨木駅東口、金曜日阪急茨木市駅東口南側でご挨拶と「週刊通信」を配布させていただいています。お会い出来たらお声をかけていただけたら嬉しいです! 「あびこ浩子ゆめ・みらい通信」は定例議会報告版と週刊通信版があります。過去のものHPで読むことができます。是非ご覧ください。議会報告版を郵送で購読いただける方は電話・FAX・メールでお知らせ頂ければ、お送りいたします(無料)。ご連絡お待ちしております。

「第37期竜王戦第4局」前夜祭及び大盤解説会について

第37期竜王戦第4局茨木対局の令和6年11月15日(金)・16日(土)の開催に伴い 申込受付を行います

開催日時
①前夜祭: 令和6年11月14日(木) 17:30~19:30(17:00開場)
②大盤解説会: // 11月16日(土) 11:00~終局(10:15開場)

開催会場
①前夜祭: 文化・子育て複合施設おにクル1階きたしんホール・オープンギャラリー
②大盤解説会: 文化・子育て複合施設おにクル4階ゴウダホール

開催内容
①前夜祭: 立食によるピュッフェを楽しみながら、対局者の決意表明や立会人らによる見どころ解説など(料金S席:12,000円、A席:11,000円)
②大盤解説会: プロ棋士(解説者:山崎隆之八段聞き手:佐々木海法女流初段)による解説など(料金S席:3,000円、A席:2,000円、高校生以下500円※全席指定)

| 対象 | 申込期間 | 申込方法 | 受付方法 |
|------|--|---|------|
| 市民限定 | 【前夜祭および大盤解説会】 10月4日(金) 10:00から10月8日(火) 23:59まで *10月9日(水) 登録したメールアドレスに結果通知 | WEBのみ | 抽選 |
| | 【前夜祭および大盤解説会】 10月10日(木) 10:00から10月14日(月・祝) 17:00まで *なくなり次第、受付終了 | 電話のみ | 先着 |
| 一般 | 【前夜祭】 10月22日(火) 10:00から ・電話 11月13日(水) 17:00まで ・WEB 11月13日(水) 18:00まで 【大盤解説会】 10月22日(火) 10:00から ・電話 11月14日(木) 17:00まで ・WEB 11月15日(金) 18:00まで *なくなり次第、受付終了 | WEB/電話 ※残席ある場合のみ、窓口受付を実施 【前夜祭】 10月23日(水) 10:00から 11月13日(水) 18:00まで 【大盤解説会】 10月23日(水) 10:00から 11月14日(木) 18:00まで | 先着 |

※市民の方は「一般」でお申込みいただくことも可能です

《議会報告版》 発行日: 2024年10月
編集・発行/あびこ浩子

茨木市議会議員(無所属)

あびこ浩子 ゆめ・みらい通信

Facebook: あびこ浩子 | WEBサイト: https://hiroko-abiko.jp
Email: contact@hiroko-abiko.jp

暑さの中に秋の気配を感じます
~2024年9月議会のご報告~

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

10月になったとはいえ、まだ暑い日が続いております。それでも朝夕の空気に秋の気配を感じます。台風だけでなく、雨がまとまって激しく降ることが多くなり、災害が日本のあちこちで起こっています。能登半島の被害は、本当に気の毒です。自然の力には勝てませんが、災害時に命を守る地域づくりを一層進めていかなばならないと思います。



11/15・16竜王戦第4局おにクルにて

- 【あびこ浩子プロフィール】
- ◆ 玉櫛小・南中卒業/1980大阪府立千里高校卒業/1984関西大学文学部卒業/2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了/大学時代銭原キャンパスでカウンセラーとして活動
 - ◆ 1984高槻市立第7中学校教諭/1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職/2000沢池幼稚園PTA会長/2002穂積小PTA会長/2006茨木市PTA協議会会長/2004NPO法人Chacha-House 代表理事/2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長/2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事/2011穂積地区自主防災会会長/2012穂積地区福祉委員会副委員長/2020穂積地区福祉委員会顧問
 - ◆ 2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選/2009・1選挙2期目当選/2013・1選挙3期目当選/2017・1選挙4期目当選/2021・1選挙5期目当選
 - ◆ 穂積地区在住

9月議会が終わりました。今議会では令和5年度の決算認定も行われました。私は一般会計決算特別委員会の委員として帳票審査と総括質疑に臨みました。最終本会議では、一般会計決算認定についての討論を賛成の立場から行いました。

令和6年度高齢者新型コロナワクチン定期接種が始まっています。

実施期間: 令和6年10月1日から令和6年12月31日まで
接種回数: 上記接種期間中に1回の接種
対象者: 65歳以上の高齢者、60~64歳で一定の基礎疾患を有する方
自己負担額: 3,000円 (季節性インフルエンザワクチンは1500円)
使用ワクチン: オミクロン株JN.1系統対応のワクチン

「あびこ浩子市政報告会」のご案内

| | | |
|-----|-----------------|---------------|
| 第1回 | 11月2日(土) 19:00 | 茨木公民館 |
| 第2回 | 11月3日(日) 14:00 | 耳原自治会館 |
| 第3回 | 11月4日(月) 10:00 | 中津コミュニティセンター |
| 第4回 | 11月4日(月) 14:00 | 東コミュニティセンター |
| 第5回 | 11月8日(金) 19:00 | 総持寺ミカン屋 |
| 第6回 | 11月9日(土) 10:00 | 沢良宜いのち愛ゆめセンター |
| 第7回 | 11月9日(土) 19:00 | 穂積コミュニティセンター |
| 第8回 | 11月10日(日) 14:00 | 彩都西コミュニティセンター |

あびこ浩子
ゆめ・みらい通信

2024年9月定例議会報告



ネット中継・過去の動画も茨木市HP(茨木市議会)でご覧いただけます。

今年度は総務常任委員会委員、市街地対策特別委員会委員長、北部地域整備対策特別委員会委員、茨木市総合計画審議会委員、会派代表幹事長として活動しています。

地域福祉の取り組みについて

地区保健福祉センター・重層的支援体制整備事業

高齢になっても、病気になっても、障がいを持って、また、子育てしながらも、安心して暮らし続けられる地域づくりが大切です。本市では地域福祉の取り組みを長年続けており、地域住民の皆様のお力を得て、各地域でセーフティネットワーク会議が開催されています。CSWを中心に地域で福祉に関わる民生児童委員、福祉委員、社会福祉協議会、生活支援コーディネーター、地域包括支援センター、障害者支援センター、地域福祉団体などが連携して地域課題にご支援いただいています。また、地区保健福祉センターが拠点となり、相談支援体制が整えられています。

そこで、まずは地区保健福祉センターの取り組みとその評価について、伺いました。

地区保健福祉センターの職員体制は、市の職員として、所長、保健師、生活支援コーディネーター及びアウトリーチ支援員を配置しています。委託事業所として、圏域型の地域包括支援センターを配置し、社会福祉協議会、いきいきネット相談支援センター（CSW）及び、障害者相談支援センターと協力、連携が取れる体制を整えています。

事業内容として、他機関協働事業などを実施する重層的支援体制整備事業の基盤としての役割を担う他、3点の取り組みを実施しています。1点目は、福祉機能として専門職によるチーム対応を行い、様々な生活課題を抱える方に対して、幅広く、分野横断的な連携体制を確保すること。2点目は、保健機能として、保健師が地域に出ることにより、病院や福祉関係団体等と

の関係構築に努め、健康づくりと生活の安定に向けた支援を行うこと。3点目は、地域での居場所づくり、子育て及び健康づくりなどについて、住民が主体となり、取り組めるように支援を行うこと。

評価についてですが、現在評価項目や評価指標について、各センター所長や保健師長を中心に検討を重ねています。評価項目については、専門的相談支援機能、保健機能、地域づくり機能、および他機関協働事業の4項目を設定し、それぞれの項目に4項目から8項目の小項目の設定を予定しております。評価表の完成時期ですが、年内に令和5年度の地区保健福祉センターの活動についての評価を実施できるよう、評価表を完成したいと考えております。というご答弁でした。

本来でしたら、令和5年度の振り返りは令和6年9月議会で実施すべきものですが、評価表がまだ完成していないとのことですので、評価内容については、12月議会での議論とさせていただきますと考えております。

また、重層的支援体制整備事業につきましても、令和5年度にプレ事業を行い、令和6年度から本格実施となっています。特に、地域の皆様とともに取り組みを進めていかねばならない「地域づくり事業」や「参加支援事業」をどのように進めていくのか、これには社会福祉協議会との連携が欠かせません。行政だけでなく、地域の皆様のお声を伺い、ご協力をお願いしながら進めていただくよう要望いたしました。

第43号

令和5年度一般会計決算特別委員会にて

令和5年度は、継続した緩やかな人口増が続き、個人所得の増加、企業の進出等で税収は過去最高を更新した。しかし一方で長期化する物価高騰が市民の生活に影響を与えた。感染症への継続した取り組み、市民生活、事業活動への支援として2回にわたるプレミアム商品券の発行、小学校給食の無償化（R6年度は未実施）などを実施。

| 《歳入決算額》 | 《歳出決算額》 | 形式収支 | 繰越財源 | 実質収支 |
|-----------|-----------|--------|--------|------------------------|
| 1,197.4億円 | 1,175.4億円 | 22.0億円 | 10.2億円 | 11.8億円 |
| | | | | (うち財政調整基金積立額) 5.9億円 |

令和5年度のユースプラザについて

生き辛さを抱える若者の居場所として、ユースプラザ事業が実施されています。現在市内5ブロックで1か所ずつ設置しています。利用実績ですが、居場所では、令和3年度4815人、令和4年度6064人、令和5年度は9250人と利用者が増え続けています。各種相談は令和3年度2536件、令和4年度3961件、令和5年度11208件とこちらも増え続けています。その要因として、令和5年4月から開所日数を週4日から週5日にしたことや、相談件数も個別相談のみでなく、雑談の中からの悩み事相談もカウントしたこ

とがあると考えています。保護者支援についても、不登校や引きこもり、保護者自身の課題への相談支援を行い、また保護者会を開催して同じ悩みを持つ保護者同士がお茶を飲みながら、手作り作品を作りながら、交流できる場を提供しています。更には、孤立しがちな生活困窮家庭や様々な課題を抱えて支援に繋がらない家庭には、ユースプラザでの食事の提供や手作りお弁当や食材等を配達し、関係性を構築しながら見守り支援を行っているとのこと。開所日数が増えたことで関係機関との連携もしやすくなり、利用者が増え、相談も増えて、良かったと思います。引き続きよろしく願いいたします。

令和5年度のお悔やみコーナーについて

お悔やみコーナーは、各窓口に行くことなく、亡くなられた方に関する市役所内の様々な手続きが1つの窓口で行うことができます。

南館1階情報ルーム内で実施しています。利用には予約が必要で、ホームページの予約専用フォーム、電話、市民生活相談課の窓口で予約が可能となっています。令和5年度の利用件数は1517件、利用率は午前2枠、午後2枠で2窓口対応で一日8枠対応です。

利用状況ですが、平均78.4%、中でも1月96%、2月96.7%、3月91.9%となっています。

利用された方のお声として、とても便利で良いサービスだった、短時間で済ませることができたなどのお声をいただいております。とのことでした。

年金については、吹田の年金事務所に出向く必要がありますが、それ以外はワンストップで対応していただけて、私も利用してとても助かりました。利用が100%に近い月もあるとのこと、予約が100%を超える場合は予約枠の拡大を考えてほしいと要望いたしました。

令和5年度小中学校のトイレ改修について

学校のトイレが古く、特に雨模様の際は臭いがきついと聞いています。我が子が小中学生だった頃にも同じ悩みがありました。そこで、令和5年度のトイレ改修について伺いました。設計決算額は小学校が1969万5830円、中学校が972万2020円、工事実施は小学校5校で3億2765万円、中学校3校で2億2191万6750円とのことでした。

トイレ改修は平成11年度から平成27年度に1系統目のトイレ改修を実施、令和元年度から2系統目を実施中で、令

和5年度末時点で約70%を完了しているとのことでした。臭い対策ですが、改修前は臭いの逆流を防ぐトラップ部分の不具合の改善や便器の水量調節などを実施、回収後は清掃の乾式化、排水管の更新、自動水栓の設置などで臭気を抑える仕様となっているとのことでした。

子どもたちが、臭いのあまりトイレを我慢して授業を受けている現状があります。トイレ環境は生活の中でもとても重要なものです。まだ3系統目が残っているわけですし、大きな予算が必要なのはわかりますが、これは早急に対応していただきたいと強く要望いたしました。